

# IBM TS1140

マルチプラットフォーム環境で堅固なデータ保護と長期保存を実現

---

## ハイライト

- ストレージ統合のために高いパフォーマンスと大容量のテープ処理を提供
  - 暗号化と暗号鍵管理のサポートによる情報セキュリティの強化
  - 既存の IBM テープ・ライブラリーのサポートにより、情報の保存性を向上
  - コンプライアンス要件に対応する Write Once Read Many (WORM) カートリッジのサポート
- 

企業が求めているものは、データの長期保存に加え大容量で高速データ・アクセスが可能なソリューションです。IBM® TS1140 テープ・ドライブは、容易で高速なデータ・アクセス、セキュリティの向上と長期保存の実現に役立ち、またデータ管理や法令順守に有効なストレージ機能を有しています。また、TS1140 は、暗号化機能をサポートすることで、高いパフォーマンスを持つ柔軟性の高いデータ・ストレージを提供します。既存のテープ・ライブラリーとの互換性を確保することにより投資を保護するとともに、既存の IBM TS1130 から TS1140 へのアップグレード・モデルも用意しています。異機種混合サーバー・インフラストラクチャーにおける柔軟なストレージとして、TS1140 は、マルチプラットフォーム・サポートを提供し、ミッドレンジからエンタープライズの環境に拡張できます。

TS1140 は、IBM TS3500 および IBM TS4500 のテープ・ライブラリーのほか、スタンドアロン構成用の IBM ラックに搭載できます。TS1140 には、3 種類の Type C メディア・オプションがあります。IBM 3592 アドバンスド・データ・カートリッジ (JC) と IBM 3592 アドバンスド WORM カートリッジ (JY) は、データ非圧縮時に最大 4 TB の容量を提供します。IBM 3592 アドバンスド・エコノミー・データ・カートリッジ (JK) は、高速データ・アクセス用に容量を抑えて、データ非圧縮時に最大 500 GB を提供します。また、TS1140 は旧世代のメディアとの互換性があり、Type B (JB, JX) では読み取り/書き込みが可能、Type A (JA, JW, JJ, JR) では読み取りのみ可能です。

また、ドライブの使用率を最適化しインフラストラクチャー要件を削減するため、TS1140 はストレージ・エリア・ネットワーク (SAN) 経由で複数のオープン・システムのホストで共有できます。また、IBM System z 接続用の IBM テープ制御装置モデル C07 とともに、IBM FICON 接続にてメインフレーム・ホスト間で共用できます。

## ビジネス・スピードに対応する情報へのアクセス

TS1140 は、ビジネス要求に見合うパフォーマンスを提供します。また、TS1140は、最大 250 MB/s のデータ転送速度 (非圧縮時) を実現し、ビジネス要求に求められるスピードで情報を提供します。また、TS1140 は、データを圧縮することで、最大 650 MB/s でデータを転送できるため、バックアップとリカバリーにかかる時間を短縮し、サポートに必要となるリソースを削減します。



## 1つのテープ・ストレージ・ソリューションで複数のニーズに対応

TS1140 が提供する柔軟性により、お客様は総所有コスト (TCO) を削減できるようになります。TS1140 は大容量と高速データ・アクセスのどちらのニーズにも対応できるため、それぞれのニーズのために異なるタイプのテープ・ドライブを購入する必要はありません。データ保存のニーズには、3592 WORM カートリッジとメディア・パーティショニング機能によって対応し、より柔軟なデータ管理を実現します。また、J1A、TS1120、TS1130 形式を含むすべての形式のテープを読み取ることや、TS1130 形式で書き込まれた Type B (JB、JX) のメディアの場合には読み込みと書き込みが可能のため、データ交換が容易に行えます。

## 機密データを保護する暗号化

データの保管、アクセス、および管理をする上で、セキュリティーを考慮することは重要です。暗号化は、特に個々のお客様の個人情報や機密情報が含まれるデータを盗難や不慮の損失から保護する上で役立ちます。

TS1140 はドライブ本体にデータ暗号化機能を標準搭載することで、パフォーマンス低下の原因ともなるホストによる暗号化や、コストがかかる暗号化専用装置の必要性を減らすことができます。データを暗号化して保管することで、テープ・カートリッジの紛失や盗難の際にも、情報を保護できます。

IBM Security Key Lifecycle Manager により、組織は分散環境全体にわたる TS1140 テープ・ドライブの暗号鍵の生成と管理を行えます。このソリューションは、暗号化機能を搭載した IBM テープ・ドライブと外部の鍵ストアとの間のインターフェースを提供します。

また TS1140 は、重要なデータを保護するために、テープヘッドを正確にポジショニングするための拡張テクノロジー (エラー訂正コードやサーボ・トラックなど) を提供します。さらに、仮想バックヒッチと高解像度ディレクトリーなどの独自の機能は、データへのアクセスとサイズの小さいファイルの書き込み速度をそれぞれ向上します。

## マルチプラットフォーム・サポートによるストレージ管理の簡素化

TS1140 は、IBM Power Systems、IBM System p、IBM System i<sup>1</sup>、IBM System x などの複数のプラットフォームをサポートします。また、System z 接続用の TS1120 テープ制御装置モデル C06 もしくはテープ制御装置モデル C07 とともに System z サーバーもサポートします。サーバーを幅広くサポートすることで、TS1140 はストレージ環境を単純化します。

System z 用のテープ制御装置は、TS3500 および TS4500 のテープ・ライブラリーまたはスタンドアロン・ラックで使用されている TS1140 テープ・ドライブ用に FICON 接続を提供します。



FICON 接続されたテープ・ドライブを複数のホストで共有することによって、ハードウェアとインフラストラクチャーを削減できます。また、System z 用テープ制御装置により、稼働中のシステムの運用に影響を与えることなくテープ・ドライブを追加できるため、柔軟な構成と可用性の向上に役立ちます。

## アプリケーション・サポート

TS1140 でストレージとテープを管理するために、IBM Tivoli Storage Manager およびその他の互換ソフトウェア・オフアリングを使用できます。ソフトウェアとアプリケーションのサポートは、IBM、IBM ビジネス・パートナー、または独立系ソフトウェア・ベンダー (ISV) から別途購入いただく必要があります。

## メディア容量とカートリッジ・オプション

TS1140 では、アドバンスド・データ・カートリッジ (JC、非圧縮時最大 4.0 TB)、アドバンスド WORM データ・カートリッジ (JY、非圧縮時最大 4.0 TB)、アドバンスド・エコノミー・データ・カートリッジ (JK、非圧縮時最大 500 GB) の 3 種類のメディアが利用可能です。メディア・オプションの詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.com/systems/jp/storage/media/top.shtml](http://ibm.com/systems/jp/storage/media/top.shtml)



## IBM TS1140 テープ・ドライブの概要

容量 (非圧縮時)	4.0 TB (JC/JY メディア使用時)、1.6 TB (JB/JX メディア使用時)、500 GB (JK メディア使用時)
連続データ転送速度 (非圧縮時)	250 MB/s
バースト・データ転送速度	800 MB/s
最大サーチ速度	12.4 mps



仕様の詳細については次のWebサイトをご覧ください。製品仕様  
● 製品仕様の詳細な情報をご覧ください。

## 詳細情報

IBM TS1140 テープ・ドライブの詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.com/systems/jp/storage/products/tape/1140/](http://ibm.com/systems/jp/storage/products/tape/1140/)



© Copyright IBM Corporation 2014

日本アイ・ビー・エム株式会社  
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan  
March 2014

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、FICON、Power Systems、System i、System p、System z、System x、Tivoli、z/OS、z/VM および z/VSE は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、[ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。

インテルは、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

本資料の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用可能なものではありません。

本資料に含まれるパフォーマンス・データは、特定の動作および環境条件下で得られたものです。実際の結果は、異なる可能性があります。

本資料の掲載情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

ストレージ容量は、非圧縮データと圧縮データの両方について記載する場合があります。実際に使用可能な容量は、さまざまな要因により変動するため、記載された値よりも小さい場合があります。

<sup>1</sup> WORM サポートは利用できません。



Please Recycle